

## 様式例 12 指定管理者制度活用事業 総括評価シート

### 指定管理者制度活用事業 総括評価シート

評価年月日：平成27年7月30日

評価者：経済労働局指定管理者選定評価委員会

#### 1. 業務概要

施設名	労働会館
指定期間	平成23年4月1日 ～ 平成28年3月31日
業務の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設設備の予約、貸出、使用料徴収</li> <li>・労働学校の開講、各種研修・イベントの実施</li> <li>・飲食・物販事業の管理運営</li> <li>・労働資料室の管理運営</li> <li>・施設管理・設備点検等の統括業務</li> </ul>
指定管理者	名称：アゼリアプロジェクト 代表者：西洋フード・コンパスグループ株式会社 代表取締役社長 幸島 武 住所：東京都豊島区東池袋3-13-3 電話：03-3984-0281
所管課	経済労働局労働雇用部（内線：28811）

#### 2. 「評価の視点」に基づく事業期間全体の評価

	評価項目	事業実施状況等
1	市民や利用者に必要な量及び質のサービスを提供できたか。	<p>市民や利用者向けのサービスとしては、指定管理者の自主事業として、各種講座や講演会を実施しており、参加者に対するアンケートでは、各年80%前後の高い満足度を得ている。（添付資料参照）</p> <p>また、「お客様の声」ポストの設置、新規利用団体への調査、会館案内での職員による意見聴取などにより、様々な形態で利用者の意見を聴取し、月2回開催される館内会議で改善を図るなど、利用者満足度の向上に努めているといえる。</p> <p>なお、指定管理者制度導入以前の年間平均利用者数251,261人に対して、第一期は319,538人、現指定管理期間は332,515人と、指定管理者の各種PRなどの利用促進の取組により、施設来館者は増加傾向にある。</p>
2	当初の事業目的を達成することができたか。	<p>労働会館の事業目的である働く市民等のための「憩い」「語り」「学びあう」ための場として、労働学校や各種講座・イベント等を計画・実施し、参加者からは高い満足度を得ている点では事業目的を達成していると評価できる。</p> <p>一方では、会館利用率や各種受講者数は計画値に達しない項目も若干あり、また、電気料金の値上がりなどの影響もあり、人件費などの経費削減に努めるも厳しい収支状況が続いている。（添付資料参照）</p>
3	特に安全・安心の面で問題はなかったか。	<p>施設、設備の点検については、計画に基づく定期的な点検を着実に実施している。また、設備や機械等の故障やトラブルについては、施設管理担当が迅速に対応し、必要に応じて軽易な修繕工事を実施するなど適切に対処している。</p> <p>なお、平成26年度に実施した大ホール吊物ワイヤー改修工事等、大規模な修繕工事が必要なものについては、市に対して適切な報告を行い、必要な工事を市が行うことで問題なく対処している。</p> <p>防災や緊急時の対応等については、各種対応マニュアルを整備し、定期的に講習や消防訓練を行うなど、適切に対応している。</p>

4	更なるサービス向上のために、こういった課題や改善策があるか。	会館利用率や講座集客率を向上させるため、広報・営業について、デザインの見直しや周辺地域の未利用者への営業など、新たな利用者の確保に向けて、これまで以上に強化する必要がある。また、駅から遠く不便な立地条件の中、高い集客率が望めるような講座やイベントを企画・実施する必要がある。
---	--------------------------------	---

### 3. これまでの事業に対する検証

	検証項目	検証結果
1	所管課による適切なマネジメントは行われたか。	月2回の館内会議への出席、毎月の点検チェックシートの検査確認により、常に施設の管理運営状況を把握し、必要に応じて指示した事項については、定期的に報告を聴取するなど、所管課による適切なマネジメントが行われた。
2	制度活用による効果があったか。	<p>会館利用率や講座集客率については計画値を下回ったものの、第1期の平均利用率42.7%に対して、第2期の平均利用率は51.3%と向上している。また、利用者満足度は80%前後であり、更なる向上を図るため各種意見徴収・情報共有を行っており、制度活用による効果があったといえる。</p> <p>また、指定管理制度を導入したことにより、指定管理者制度導入前の施設の管理運営に係る市の負担額178,904千円に対して、現指定期間の指定管理料など市の年間平均負担額は164,415千円と約8.1%の経費削減がなされている。</p>
3	当該事業について、業務範囲・実施方法、経費等で見直すべき点はないか	<p>現行の業務範囲は引き続き指定管理者で実施するものとし、改めて、施設利用率や講座受講率の向上を図るべく、広報や事業実施手法を検討する必要がある。</p> <p>また、経費のうち管理費（光熱費や修繕費など）については、年々上昇しているため、現状の施設を維持しつつ削減できる経費があるか見直す必要がある。</p>
4	指定管理者制度以外の制度を活用する余地はないか	施設の事業目的と類似する民間施設が存在せず、利用者のニーズの変化に柔軟に対応しながら、利用者満足度の高いサービスを提供し、施設を管理・維持していくためには、指定管理制度の継続が適切である。

### 4. 今後の事業運営方針について

<p>本施設は、平成18年度に指定管理者制度を導入し、現指定管理期間は第二期となる。働く市民等のための「憩い」「語り」「学びあう」ための場として、熱意と専門性を持った事業者が、施設の設置目的に沿った各種事業等の実施及び施設の維持・管理を担うことで、高い利用者満足度を維持していると考えられ、次期についても引き続き指定管理者制度による施設の管理運営が適切である。</p> <p>また、次期指定管理期は、周辺地区の再編により利用者の流出も予想されるため、指定管理者と市がより連携を強化し、施設の利用促進に努め、新規利用者の獲得と更なる利用者の満足度向上をめざす必要がある。</p>
--

## 指定管理者制度活用事業 総括評価のための添付資料

対象施設：労働会館

### 1 利用実績について

#### (1) 貸館業務について

	23年度	24年度	25年度	26年度
利用人数	347,540	343,635	320,055	318,828
稼働率	49.1	52.9	49.9	53.4

#### (2) 事業について

	23年度	24年度	25年度	26年度
講座・講演会開催回数	18	22	20	22
講座・講演会参加人数	509	532	418	980
講座・講演会参加者アンケート満足度	84.0%	80.0%	77.5%	84.4%
サンピアンかわさき感謝まつり来場者数	4,212	6,224	6,332	7,553
その他事業開催回数	2	3	1	2
その他事業参加人数	135	1,248	39	802

### 2 収支について

#### (1) 歳入の部

(単位 円)

	23年度	24年度	25年度	26年度
指定管理料	156,895,834	154,089,000	152,712,000	154,628,000
施設利用料収入	31,030,088	28,730,826	27,282,834	28,334,564
共益費	1,325,958	528,204	528,204	546,409
水道光熱費	813,864	888,150	917,200	941,130
事業収入	5,707,962	9,777,856	4,736,732	5,161,277
飲食物販事業	56,263,000	76,174,350	67,258,800	73,630,080
収納庫利用料	443,400	479,900	477,750	271,550
その他(電話・コピー・受取利息等)	133,527	130,307	110,982	113,364
合計	252,613,633	270,798,593	254,024,502	263,626,374

#### (2) 歳出の部

(単位 円)

	23年度	24年度	25年度	26年度
人件費	60,003,424	62,133,344	60,744,069	60,836,188
事業費	35,738,773	47,190,189	41,558,390	47,510,870
管理費	150,084,840	155,267,289	153,252,821	161,495,501
事務経費	6,499,992	6,499,992	6,499,992	6,499,992
その他	1,071,249	101,787	177,208	0
合計	253,398,278	271,192,601	262,232,480	276,342,551

#### (3) 収支差額

(単位 円)

	23年度	24年度	25年度	26年度
(1)－(2)	△ 784,645	△ 394,008	△ 8,207,978	△ 12,716,177

### 3 その他

- ・人材育成として、毎年、12回程度の従業員研修及び24回程度の館内会議を実施した。
- ・平成24年まで実施していたカラオケコンテストを廃止し、平成25年度はこれに代わる事業は実施しなかったが、平成26年度は落語講座や特別講演会を実施し集客力の向上に努めた。
- ・平成24年度は、創立60周年であり、記念イベント2事業を実施した。
- ・平成25年度に、かねてから要望のあった児童スペースを設置し、お子様連れの利用者の利便性の向上を図った。
- ・施設利用率の向上を図るため、平成26年7月から特別会議室及び第3～6会議室の利用料金を減額した。